

山菜の放射性物質検査の結果について

- 一関市産のコシアブラの検査を実施した結果、国の定める一般食品の基準値 100Bq/kgを超過しましたので、5月11日付けで、一関市に対してコシアブラの出荷を自粛するよう要請しました。
(出荷制限は、国が必要性を判断して指示するものです。)
- また、矢巾町産のコゴミ(野生)、矢巾町・一戸町・雫石町産のワラビ(野生)の検査を実施した結果、放射性物質は検出されませんでした。
- 野生の山菜類については、林野庁から「山菜採取にあたっての留意点」が公表されているほか、本県においても、基準値を超過した事例があることから、流通関係者はもとより一般県民の皆様も、採取・取扱にあたっては、公表されている放射性物質検査の結果を参考とするなど、十分注意願います。

1 検査結果

品目	採取場所	採取日	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)			測定機関	検査区分
				放射性セシウム				
				Cs-134	Cs-137	計		
コシアブラ	一関市	4月27日	5月11日	82.2	276	360	農研	市町村 依頼
コゴミ(野生)	矢巾町	5月6日	〃	不検出 <7.77	不検出 <7.69	不検出 <15	環保	市町村
ワラビ(野生)	矢巾町	〃	〃	不検出 <5.98	不検出 <5.59	不検出 <12	〃	〃
〃	一戸町	5月8日	〃	不検出 <7.10	不検出 <6.61	不検出 <14	〃	〃
〃	雫石町	5月2日	〃	不検出 <6.57	不検出 <5.99	不検出 <13	〃	〃
(参考) 一般食品の基準値				Cs-134とCs-137の計 100				

注1 放射性セシウムの合計は、セシウム134とセシウム137を合算して有効数字2桁に四捨五入したもの

注2 測定機関: 「農研」は岩手県農業研究センター、「環保」は岩手県環境保健研究センター

注3 検査区分: 「市町村依頼」は市町村からの依頼に基づく検査、「市町村」は全県を対象とした野生山菜放射性物質モニタリング検査

2 野生山菜の国の出荷制限指示及び県の出荷自粛要請状況(5月11日現在)

○ 国の出荷制限指示: 10市町

品目	要請年月日及び対象市町村名
コシアブラ	H24 5/10: 花巻市、奥州市、5/14: 盛岡市、5/15: 釜石市、5/18: 住田町 H25 5/9: 北上市、5/16: 遠野市
ゼンマイ	H24 5/16: 一関市、奥州市、5/18: 住田町
ワラビ(野生)	H24 5/16: 陸前高田市、奥州市 H25 5/17: 一関市、6/4: 平泉町 H26 5/7: 釜石市
セリ(野生)	H24 5/30: 一関市、奥州市
タケノコ	H24 5/31: 一関市、奥州市 H25 4/30: 陸前高田市

*タケノコについては、出荷制限の対象はモウソウチク、マダケ等です。

ネマガリダケ(チシマザサ)は、出荷制限の対象ではありません。

○ 県の出荷自粛要請: 4市

品目	要請年月日及び対象市町村名
コシアブラ	H27 5/11: 一関市
コゴミ(野生)	H24 5/8: 花巻市、H25 4/26: 陸前高田市
タラノメ(野生)	H24 5/11: 一関市
ミズ(野生)	H24 5/16: 一関市
フキ(野生)	H24 6/5: 奥州市
サンショウ(野生)	H24 7/13: 奥州市

*一関市のコシアブラの出荷制限については、国が必要性を判断して指示するものです。

3 検査結果の公表について

○本検査結果は、岩手県ホームページにより公開しています。

http://rad.pref.iwate.jp/food_search.php

○県内において、野生山菜を採られる際に注意していただきたいこと。

<http://www.pref.iwate.jp/houshasen/017714.html>

4 参考

林野庁ホームページアドレス

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/tokuyou/kinoko/sansai.html>

担当

○全県を対象とした野生山菜放射性物質モニタリング検査に関すること
県民くらしの安全課食の安全安心担当 小島・齊藤 内線 5322

○出荷自粛要請等に関すること
林業振興課振興担当 西島・田島 内線 5771